「富富富」情報（第2号）

令和7年4月
JAなのはな『富富富』ブランド化推進協議会

１．基肥の適正な施用

○基肥施用量は、**窒素成分でコシヒカリの収量レベル540kg/10aの2割減を基本**としてください。
○転作跡田で作付する場合は分施栽培とし、基肥量は（表１）と同量～３割減肥としてください。

表1　施肥の目安

土質	肥効調節型基肥		分　施（側条施肥）			
	肥料名	施肥量（10a当たり）	設計Ⅰ		設計Ⅱ	
			肥料名	施肥量（10a当たり）	肥料名	施肥量（10a当たり）
砂質	富富富専用	32kg	なのはな有機基肥	28kg	基肥555	24kg
壌質		28kg		24kg		20kg
粘質		24kg		20kg		16kg

２．適切な田植作業の実施

○安定した食味を確保するため、**田植えは5/15を中心（5月2半旬～4半旬）に実施**しましょう。
○**栽植密度70株/坪以上、植付本数3～4本/株、植付深さ3cm**となるよう田植機を調整しましょう。
○苗箱施薬剤の使用にあたっては、登録内容を遵守するとともに、**必ず成分数を確認**しましょう。

３．初期の水管理と雑草防除の徹底

○**田植後3日間程度はやや深水**にして活着を促進し、**活着後は浅水管理**により水温の上昇に努め、**分げつの発生を促進**しましょう。
○**除草剤の散布後5日間は湛水状態、散布後7日間は止水管理**としましょう。
○除草剤使用にあたっては、登録内容を遵守するとともに、**必ず成分数を確認**しましょう（表２）。

表2　雑草防除体系の例

ほ場条件	薬剤名		使用時期	使用量（10a当たり）	対象雑草	成分数
・雑草が多い場合 ・前作が富富富以外	初期剤	**マーシェット１キロ粒剤**（※漏生対策）	移植後3～5日頃まで（ノビエ1.0葉期まで）	1kg	水田一年生雑草・マツバイ・ホタルイ・ミズガヤツリ、ヘラオモダカ	1
	一発剤	**ゼータプラス１キロ粒剤**	初期剤散布後7～12日頃（ノビエ3.5葉期まで）	1kg	水田一年生雑草・多年生雑草・エゾノサヤヌカグサ	2
・雑草が少ない ・前作も富富富	一発剤	**ベッカク１キロ粒剤**	（移植時）～移植後13日頃まで（ノビエ2.5葉期まで）	1kg	水田一年生雑草及び多年生雑草、アオミドロ・表層剥離	3

「農作業事故ゼロを目指して事故防止対策を徹底しましょう」
春の農作業安全運動実施中！（3/1～5/31）